

《ハ行》

	植物名等	分類	内容による分類	内容	回答
1	ハーブ	ハーブ	増やし方	種まきをしたい。どうしたら良いか。	一般的に春に播いた方が育て易い。
2	パーベナ	草花	植え方	苗を入手。すぐ植えた方が良いか。	穴を掘り腐葉土を入れ、植付けること。
3	パイナップル	果樹	育て方	パイナップルの先端を切り、地植えしたら、新葉が伸びてきた。この後どうしたら良いか。	1. 日本国内でパイナップルを自生させることができるのは、沖縄など温暖な地方のみ。 2. 本県で育てるなら、冬の降下霜期間のみ室内に置くことが必要。
4	ハイビスカス	観葉	育て方	どのように管理したら良いか。	ハイビスカスの越冬温度は5℃。それ以下になると落葉、枯死するので、霜が降りる時期には、室内の明るい所に置き、乾いたら灌水する。4月中旬位になったら屋外へ。曇った日に出すのが良い。
5	パキラ	観葉	剪定	丈が伸びすぎたが、切っても良いか。	自分の好みに剪定するのは良い。どんどん伸びるのは肥料が多いからである。
6	パキラ	観葉	育て方	ユッカとパキラはどちらが育てやすいか。水やりは。置き場所は。	1. パキラに比べるとユッカの方が丈夫 2. 水やりは鉢土が乾いたらやる。置き場所にもよるが、冬は1ヶ月に1回位。一般には水のやり過ぎが多い。 3. 置き場所は、霜の心配がなくなれば屋外でも良い。但し直射日光が当たると葉焼けを起こす。
7	パキラ	観葉	育て方	どの位大きくなるか。普段の管理はどうするか。	上手に育てれば何年でも育ちます。但し冬は5℃以上の部屋に置き、余り置く場所は替えないようにする。水はやり過ぎないようにする。
8	パキラ	観葉	育て方	虫はつかないか。薬の散布が必要か。水のやり方は。	1. 置き場所にもよるが、病虫害防除の必要性は殆どない。 2. 冬は室内。無霜期間は屋外でも良いが、日射日光が当たらない所に置く。 3. 灌水は鉢土表面が乾いたらたっぷりとする。少しずつ毎日やるのが一番いけない。
9	パキラ	観葉	施肥	肥料は何が良いか。	油粕の玉になったものを5・6号鉢で2～3個置くだけで十分である。冬期中は肥料はやらない。その間に葉の色が余り黄ばんできたら、液肥を月に1回程度やる位が良い。

10	ハクサイ	野菜	病虫害(防除)	ハクサイが黒くなった。オルトラン粒剤を散布した	1. アブラムシの被害でダメになったと思われる。 2. オルトラン粒剤の使用は良い。散布して一定の湿りがあったか、それによって効果が大きく異なる。 3. 基本は早期発見、早期防除。少なければ手で潰せる。 4. 害が大きくなったら、農薬を散布するしかない。
11	ハクサイ	野菜	病虫害(防除)	害虫と防除法を知りたい。	エカキムシ・ヨトウムシの駆除にはDDVP剤、エルサンを散布すると良い。(ただしどちらも劇物である)
12	ハクサイ	野菜	病虫害(防除)	アオムシの防除法は。	アオムシも2種類ある。コナガのアオムシは殺しにくいのでネットをかけておく。薬はオルトラン水和剤・DDVP剤(劇物)を使うと良い。
13	ハクサイ	野菜	病虫害(防除)	ヨトウムシが芯に入って困っている。良い方法はないか。	ヨトウムシは普通は中に入らないが、もし入っているのならば、薬剤散布では防除できない。従って朝早く株の周りの土をかき混ぜて、殺虫するより他はない。
14	ハクサイ	野菜	病虫害(防除)	プランターに虫が多くついて困っている。土にカビが生えているが。	農薬を使う他に完全な防除はない。土にはオルトラン粒剤を蒔いてやる。カビは直接作物に害はないと思われる。
15	ハクモクレン	庭木	植え方	挿し木ができるか。	さし木は2~3月頃と6月(緑枝挿し)にできる。
16	ハゴロモジャスミ	庭木	育て方	あまり伸びが良くないが、どのように管理したらよいか。	1. もともとが自然のものであり、特に細やかに手入れする必要はない。腐葉土をいれ、土をやわらかくして排水を良くしてやること。 2. 肥料のやりすぎに注意。
17	ハッサク	果樹	育て方	大きくなりすぎ、3月頃に剪定した。太い枝からどんどん新芽がでてきた。どうしたらよいか。 花がたくさんついているが、摘果はどんな風にしたらよいか。	1. 枝の少ないところでは、50cmくらいの間隔で間引く。枝が多いようなら全部取って良い。 2. 摘果は、指先の大きさになってからでよい。それまで自然落果する。時期的には8月中まででよい。
18	ハッサク	果樹	病虫害(防除)	葉にススが沢山ついているが病気か。防除法は。	すす病。まずカイガラムシを防除する。殺虫剤をカイガラムシの幼虫期に散布して防ぐ。整枝をして日当たり風通しをよくする。
19	パッションフルーツ	果樹	育て方	鉢植えで実がついている。外でも大丈夫か。	耐寒性はあるが、できれば厳寒期に枝切りして、軒下か明るい家の中に入れておけば、なお良い。

20	ハナショウブ	草花	植え方	苗で花の色がわかるか。植え方の方法はどうか。	1. 花の色はわからないが、葉の形状の違いで多少は区別される。 2. 植える場所は畑地がよい。 3. 株分けして植え付けた方がよい。そのまま植えるとだんだん同心円状に拡大し中心部が空いてくる。その時には植替える方がよい。
21	ハナズオウ	庭木	病虫害(防除)	1. 葉を閉じる虫がいる 2. 剪定したいがいつが良いか。	1. 葉を閉じるのはハマキムシ。少なければ手で潰す。多ければスミチオン乳剤1000倍液を散布。 2. 庭木の剪定は6月と10月。花の咲くものは、10月の剪定は軽く徒長枝を除くのみ。
22	ハナタバコ	草花	育て方	子どもの学校の卒業記念に種をまいたが、発芽しなかった。どのようにすれば良いのか。	タネが小さいので覆土しない。本葉が出るまで、底面給水で育てる。10度以下では生育しない。
23	ハナミズキ	庭木	育て方	記念樹の植え付けと管理方法	植え穴を鉢の3倍以上の大きさに掘り、下に堆肥と化成肥料と油粕を混ぜて下にいれて、その上に真土を6cmくらいいれてから、苗を植えつける。盛り土は少し高めにしておく。支柱をたてておく。
24	ハナミズキ	庭木	植え方	どのように植えて育てればよいか。	植溝に堆肥を入れ、動かないよう支柱を立てる、うどんこ病がでるので、スプレー式の殺菌剤を散布する。
25	ハナミズキ	庭木	病虫害(防除)	ハナミズキの葉が白くなった。どうしたら良いか	うどんこ病と思われる。早速薬剤散布を2回程行なって様子を見してみる。(ダイセン系統の薬剤)後は水やりと肥料に注意すること。
26	ハナミズキ	庭木	剪定	花が咲かない。どの位の大きさになったら咲くのか。	鉢植えなら50~60cm、地植えの場合は1.5~2m位で咲き出す。剪定(冬)をする時には先端を切ってはいけない。肥料はリン酸のみの単肥を使用する。
27	ハナミズキ	庭木	剪定	花が咲かない。	剪定はあまりしない。込んでいる所を抜く程度とし、伸び過ぎるなら、切戻しする。肥料はリン酸の多いものを与える。
28	ハナミズキ	庭木	病虫害(防除)	葉に白いカビが沢山ついてしまったが、その防除法はどうしたら良いか。	うどんこ病が発生したもので薬剤散布を2回以上やった方がよい。(ベンレート他)
29	ハナミズキ	庭木	病虫害(防除)	4月に地植えに移したところが葉が枯れてきてしまった。対策はどうしたら良いか。	うどんこ病が発生しているようなので、殺菌剤の入ったスプレー式の薬剤を散布し、さらに液肥(ハイポネックス)を与える。

30	ハナミズキ	庭木	植え方	ビニールポット植えだが、すぐ地植えして良いか。植える適期はいつか。	ポットが小さいのですぐ植え替えた方がよい。ハナミズキの植える時期は葉の落ちている12月～3月上旬頃までに植える。適期に地植えする場合は少し大きめの鉢に鉢を崩さず植え替えておいて、葉が落ちてから地植えするとよい。
31	ハナミズキ	庭木	植え方	鉢に植えたいが、どのように植えたら良いか。	1. 鉢は8～10号位の深鉢。 2. 用土は園芸店で買うか、赤玉土中粒に腐葉土を10～20%位混ぜる。ポットから抜き、そのまま鉢の中へ。 3. 灌水は鉢土表面が乾いたらたっぷり。冬でも月1回位は必要。 4. 3～5年に一度植替えを。肥料は必要ない。
32	ハナミズキ	庭木	診断	庭木のハナミズキが枯れた。どうしてか。	樹齢10年以上にもなるハナミズキが枯れるのは①根の病気②夏期の乾燥③排水不良が考えられる。枯れた木の根を掘りあげて見るとわかる。葉が虫に食われたくらいでは枯れない。
33	ハナミズキ	庭木	その他	2本植えて3年位になる。白は咲くが、赤は2～3輪しか咲かない。咲いていた苗を植えたのだが。	1. 販売しているものは、開花促進の管理をしている。灌水を調節すると効果がある。 2. 市販の苗には、早くても5～6年の経過が必要。根付けして2～3年は生育するために根の伸長が主体となり、幹も伸長する。花をより体を作るための時期なので、生育が落ち着けば咲くようになる。 3. 庭植えで4～5年経っても開花が少なければ、6～7月頃、根切りをやれば開花の促進になる。
34	ハナミズキ	庭木	育て方	早く花を見たいが、地植えと鉢植えどちらが良いか。	地植えの場合、4～5年は花は咲かず、根張りが安定してから咲く。鉢植えなら管理の仕方ですら2～3年で咲く。
35	ハナミズキ	庭木	剪定	どの位まで大きくなるのか。あまり大きくはしたくない。	自然に放置すると大きくなってしまふ。毎年少しずつ剪定すれば、コンパクトに仕立てることができる。
36	ハナミズキ	庭木	診断	他の庭木と一緒に植えていたものが次々に枯れた。病気か、土が悪いのか。	1. 次々に枯れるのは根の病気。白絹病・紋羽病のどれかと思われる。20～30cmの深さの根を掘って調べてみる。 2. 決定的な防除は難しい。やり方は、①枯れた根をできる限り掘上げ焼却する。②その跡にベンレート水和剤1000倍液(又は、バスマイド微粒剤(劇薬))を灌注する。 ③跡地は2～3年休んで、良質の腐葉土を投入し、良性の土壌微生物を増殖させる。
37	ハナミズキ	庭木	育て方	植え方と管理の方法は。	直径30cm以上の穴を掘り、下1/3位の所に堆肥+油粕又は化成肥料を混ぜて土で覆い、その上にポリ鉢の苗を入れて土をかけ植え付けておく。土は少し高めにしておく。
38	ハボタン	草花	育て方	どのように管理したら良いか。	日当たりの良い所で灌水をたっぷりしておく。

39	バラ	庭木	剪定	モッコウバラの花が咲かない	1. 肥料を充分施す。2. 古い枝を更新するように剪定する。3. 消毒をして虫や病気を防除する。
40	バラ	庭木	病虫害(防除)	つるバラを3年前に植え、相当大きくなってはいるが、根元に「こぶ」ができ、咲く花の数も少なくなって生長が悪くなってきたが、どうしたものか。	状況から、「根頭がんしゅ病」に犯されていたものと思われる。この病気は他の木にもうつる可能性があるため、木全体を掘り取る方法しかない。跡地には、当分の間樹木を植えないようにする。
41	バラ	庭木	病虫害(防除)	バラが白くなってきてしまった。	葉や心芽がうどん粉のようなカビが生えてきてしまったもので、空中湿度が多い時や、枝葉が繁りすぎると多発する。ひどいところは葉を落として処分し、ベニカX等のスプレー剤の殺虫剤を散布する。
42	バラ	庭木	育て方	つるバラを庭に植えたが、花後の管理の仕方について知りたい。又、四季咲きのバラについても知りたい。	枝が伸びて花が咲き終わったら、花の下2~3節で剪定し、新しい枝を出させる。四季咲きのバラは、整枝と剪定を行う。又病虫害防除は殺虫と殺菌剤は分けてやったほうが効果的である。殺菌剤は予防であり、ある程度定期的に散布する。
43	バラ	庭木	増やし方	バラの挿し木をしたい。ポイントを知りたい。	1. 用土 赤玉の中 又は小粒 2. 時期 6月~10月 3. 挿し穂の作り方 今年伸びて硬化した枝(10~15cm位で葉2枚) 4. 挿し方 発根剤を使用。(しなくても発根は良い)深さ5cm位が目安 5. 置き場所 半日陰 6. 灌水 挿し木後7~10日間は1日1~2回。その後夕方にピンとして水揚げが良い状態になったら、段々水やりを少なくして日当りに出す。 7. 発根 40~50日位で移植可能となる。
44	バラ	庭木	病虫害(防除)	アオムシがよく発生するが、防除方は。	オルトランかマラソンを使って駆除する。
45	バラ	庭木	病虫害(防除)	病虫害の防除について	殺菌剤と殺虫剤を混合して展着剤を添加して散布する。(サプロール+スミチオン)
46	バラ	庭木	育て方	シュートが出て長く伸び過ぎているが切ってもよいか。	シュートは更新用に育てる事が多いので、そのまま8月下旬長ければ1/3位を切捨て、枝の整理を行うと良い。
47	バラ	庭木	病虫害(防除)	葉が黄色くなって落ちるが、どうしてか。剪定について	黒星病と思われる。病葉を切り取り焼却する。敷わらをして土はねを防ぐ。薬剤散布は冬(石灰硫黄合剤など)と春~秋(トップジンM・マンネブダイセンなど)に散布して防除する。夏期に剪定をする。(1/3位を切りつめて良い枝を出す)

48	バラ	庭木	育て方	鉢植えが何種類かあるが、どうしたら良いか。	1. 四季咲きのバラは、春と秋の花をよく咲かせるために、7・8月頃整枝と病害防除を適期に行なう。 2. 1季咲きは冬期に整枝剪定と施肥を行なう。 3. つるバラは冬期に充実した枝を残し、他は剪定と元肥を施しておく。 以上3種は元肥は冬に施す。
49	バラ	庭木	診断	ミニバラを地植えにしてある。葉に綿のようなものがつき、潰すと中に小さい虫の卵のみたいなものがあるが、何か。また、葉の縁が茶色に枯れるのはどうしてか。	ワタカイガラムシの類と思われる。葉が枯れるのはうどんこ病か灰色かび病におかされているのではないか。対策としては、病虫害の防除薬を同時に定期的に散布してみてもどうか。
50	バラ	庭木	病虫害(防除)	虫がつき、葉がなくなってしまった。うどんこ病などに効果のある薬(殺菌剤)を散布している。	1. バラにはチュウレンジハバチ等色々のアオムシがついて、葉を食べてしまう。こうした害虫には殺菌剤ではなく、殺虫剤(スミチオン乳剤・オルトラン水和剤など)を散布すること。 2. 粒剤によるやり方もあるが、これは草花の小さい時期のアブラムシ防除位しかできない。
51	バラ	庭木	剪定	剪定と施肥の方法	剪定は12月～1月に。元肥は寒肥として2月に施すこと。
52	バラ	庭木	剪定	つるバラと普通の四季咲きバラを育てているが、剪定と病虫害防除法について知りたい。	つるバラ: 落葉期に石灰硫黄合剤散布、剪定は2月末までに。主幹と垂主枝を剪定し、残した枝を横に誘引しておく。 四季咲きのバラ: 落葉樹はつるバラ同様に消毒し、さらに化成と油粕を土面に散布し、かき混ぜておく。剪定は、冬と夏に2回くらい行う。消毒は殺虫剤はその都度散布し、病気は定期的に数回散布する(ベンレート及びダイセン等)。
53	バラ	庭木	病虫害(防除)	葉が病気になり全部落ちてしまった。	1. 黒星病かうどんこ病。全部落葉しても2～3週間で新芽が出てくる。従って細い枝先を切詰めておくが良い。 2. 肥料は葉が出てからやる。
54	バラ	庭木	診断	つるバラが伸びてからまっているので、外したら途中で折れてしまった。一部は繋がっているが、葉は萎れて枯れた。何とか助からないか。	1. 茎の折れた程度にもよるが、上手に元に戻し、ガムテープ様のもの巻いておくことつく事がある。 2. つるバラはこれからどんどんシュートが出たり、枝が伸びる時期であり、剪定の時期今出ていなくても新しい茎が伸びてくるので、それを伸ばすのが良い。
55	バラ	庭木	育て方	鉢植えのバラ1～2輪咲くのみ。大きくならないように50cm位で切っている。肥料は鶏ふん・菜種粕。又挿木したものが2本。いつ移植したら良いか。	1. 剪定は開花後に花下の枝を見て五枚葉の上で切る。そうすれば脇芽が伸びて次の花が咲く。 2. 単に伸びるから切るでは花は咲かない。鉢の大きさにもよるが、7～8号鉢でも70～80cm位は伸ばし、2～3月頃新芽を見て剪定するのが良い。 3. 肥料は有機固形肥料が良い。春・夏・秋の3回が良い。 4. 挿木したものは挿し木後2～3ヶ月で移植して良い。
56	バラ	庭木	増やし方	ミニバラの挿し木はいつごろがよいか。	一般的に春の芽がでる前に挿す。それ以外では、6～7月。

57	バラ	庭木	病虫害(防除)	病虫害、特にダニが多い。薬は何が良いか。	ダニは夏の乾燥期に多発する。風通しを良くし、葉の裏に水を吹き飛ばすようにかける。薬は殺ダニ剤を種類を替えながら散布。2月に有機肥料・油粕・牛糞なども埋め込む。
58	バラ	庭木	育て方	接木したばかりの苗をもらった。どのように管理すれば良いか。	接木した部分まで土をかぶせて植え、乾かないようにする。また、ビニール袋をかぶせて、接木穂の乾燥を防ぐと良い。鉢の場合は、水を切らさず暖かい所で管理する。
59	バラ	庭木	病虫害(防除)	生育が悪い	剪定をして枝の更新をはかる。肥料を施して活力を与える。病虫害の防除をして生育をよくする。冬期、追肥類を施し土づくりをする。
60	バラ	庭木	植え方	鉢植えを地植えにしたい。いつ頃どのようにしたら良いか。肥料は。	時期は11~3月頃。植え方は深さ30cm位の穴を掘り、堆肥又は腐葉土を入れ緩効性肥料大粒1~2個位を入れ、土とよく混ぜて植え付ける。
61	パンジー	草花	診断	葉に白いウドン粉状のものがついていて。病気か。	うどんこ病と思われる。これから気温が低下してくるので、心配ない。気になるならふき取っておけば良い。
62	パンジー	草花	病虫害(防除)	育たずに、小さくなって枯れていく。肥料はやっていない。	ウィルスによる病気。抜き取って新しい苗を植え替えた方が良い。アブラムシが媒介するので、つかないように駆除する。(春先発生するのでオルトラン粒剤などで防除する。)
63	ピーマン	野菜	育て方	ピーマンもトマトなどと一緒でよいか。	苗を購入して5月はじめに植えて育てていけばよい。
64	ピーマン	野菜	病虫害(防除)	カメムシが多く発生した。防除法は。	幼虫や成虫を捕殺する。周辺の雑草や落葉を処理する。殺虫剤(DDVP・スミチオンなど)を散布する。
65	ピーマン	野菜	土づくり	プランター用土は何が良いか。再利用の土はどうするか。	一般的には、赤玉土7:腐葉土3の混合土が多く使われている。再利用には古根や雑物をフルイにかけ、ビニール袋で殺菌・殺虫した土が使われる。
66	ピーマン	野菜	植え方	大型のトンネルハウスで野菜を作りたい。苗床はどのように作るか。	床土は充分発酵した堆肥又は細かく砕いた腐葉土と土を等量混合したもの。肥料は苗床から1個ずつポットに移植するときに施す。
67	ヒイラギ	庭木	病虫害(防除)	公園内のレンゲツツジに接した所にあるヒイラギの垣根に、病虫害が発生して困って苦情がある。その対策は。	ヒイラギに病虫害は少ないものだが、うどんこ病と特殊な害虫と思われる。従って、レンゲツツジの病虫害防除をしてから様子を見てはどうか。(冬に1回位石灰硫黄合剤・夏には主として害虫駆除剤:オルトランかスミチオン乳剤)
68	ヒガンザクラ	庭木	病虫害(防除)	庭にあるヒガンザクラにケムシが大発生、これまでにないことで、どんな防除したら良いか。展着剤は?	1. おそらくアメリカシロヒトリ(第2世代)。 2. 防除はスミチオン乳剤1000倍液を丁寧に散布する。薬液がかかれば、バタバタ落ちる。展着剤があれば使用したほうがよいがなくても大丈夫。 3. なるべく雨が降ってない時に散布した方がよい。

69	ヒノキ	庭木	剪定	垣根のヒノキが伸び過ぎたので、切りつめたいがいつ頃が良いか。	大きく切りつめるには春が良い。普通の刈込みは古葉が落ちる11月頃に整枝すると良い。
70	ヒバ	庭木	病虫害(防除)	生垣になっているが、4本だけ赤くなってきた。	4本だけ先に赤くなるのは生育状態が悪いものと思われる。少し肥料を施し様子を見る。
71	ヒバ	庭木	その他	ヒバを移植したが、葉が枯れてきた。	ヒバは葉に青い所がなければ枯れてしまっている。修復の可能性はない。
72	ヒメシャジン	山野草	育て方	種まきと育て方	種まき3月。赤玉土か鹿沼土の小粒に蒔く。日当りの良い風通しの良い所に置く。肥料は液体肥料。アブラムシの防除をする。
73	ヒメシャラ	庭木	育て方	根巻きのまま、鉢に植えても大丈夫か。	そのままでも良いが、できればひもの部分は切り取った方が新根が伸び易くなる。
74	ヒメシャラ	庭木	植え方	移転せざるを得なくなった。いろいろ樹木が植えられているが、移植はできるか。(移植予定時期は10月頃)	<p>《樹木の移植準備》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 根切り 樹の太さの3倍(両側で6倍)位離れた所の根を40~50cmの深さまで切る。(時期は6~7月) 2. 枝切り 梅雨時に移転時を見こして樹高・横枝を剪定しておく。 <p>以上の準備をしておく、業者に頼んだ場合も喜ばれる。</p>
75	ヒメシャラ	庭木	病虫害(防除)	次々に庭木が枯れる。根に白い綿様のものがいっぱい付いていた。病気か。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 白絹病と思われる。(紋羽病も似る) 土壌病害で菌は長い間土中にあり庭木を枯らす。菌は10年位土中に残る。 2. 《防除方法》①ベンレート水和剤1000倍液を1本当り5ℓ位灌注する。②良質の腐葉土を投入し、良質な土壌微生物を増す。③枯れた木の根をできるだけ掘り取り焼却する。④4月頃にもう1度ベンレート水和剤を灌注する。 3. 土壌病害専用薬のバスアミド微粒剤(劇薬)が入手できたら、5月以降に使用。
76	ヒメリュウキンカ	山野草	育て方	育て方について	2~3月に花を咲かせ、初夏6月頃より休眠する。夏は涼しい所で水を控えて管理し、9~10月に植替えをし肥料を少し施す。秋から初夏までは日当りの良い所で管理する。増殖は種・株分けで行う。
77	ヒメリンゴ	果樹	育て方	実のつき具合が年々悪くなってきたが、その原因は何か。	受粉樹がないことが原因。できれば異種のリンゴを鉢植にして、開花期に周りにおくことで大分花つきがよくなると思われる。
78	ヒョウタンボク	庭木	診断	食べられるか。	猛毒で食用にはできない。
79	ビワ	果樹	剪定	いつ剪定したら良いか。	ビワの剪定は9月。冬に開花するので強い剪定は花や幼果が寒害を受ける。混む所を間引くように剪定する。

80	ブーゲンビリア	庭木	植え方	鉢植えでよく花が咲いていたがだんだん花が少なくなってきた。5年くらいになる。	1. 鉢植えでは4～5年に1回植替えが必要。根詰まりによって樹勢が弱ってきていると思われる。 2. 植替えの時期は10月頃と3月頃が良い。
81	フウセンカズラ	草花	育て方	種子を採ったが、いつ蒔いたら良いか。	地温が20℃以上になる5月。早く蒔いても発芽しない。
82	フジ	庭木	剪定	花が咲かない	①剪定は12～3月の間に行う。短枝をつくる。 ②夏期は徒長枝や混みあう枝をとる。 ③肥料はリン酸が多いものを与える。
83	フジ	庭木	育て方	苗を買って鉢に植えたいが、どのようにすればよいか。	植える時期は3月末くらい、ポリポットに入っていれば、根を切らずに植えつける。土は赤玉土:腐葉土=7:3の混合土を使う。特に夏季の水切れと剪定を注意する(花付きをよくするため)
84	フジ	庭木	育て方	花が咲かない。	鉢から地植えにすると、つるばかり伸びて花が咲かない。原因は剪定と肥料。つるは伸びる度に切ってはいけぬ。葉がこみあう場合は春に葉かきをする。8～9月に枝先を摘芯する。伸びるだけ伸ばして冬に切る。肥料はリン酸カリ肥料のみ与える。
85	フジ	庭木	診断	何十年も経つが、花が咲かない。どうしたら咲くか。	徒長枝でなく1m位で、夏の間よく日に当たったつるに花芽はつく。大きい絡まっている枝を整理して、日当たりを良くする。夏の剪定は伸びたツルが硬化する頃、元から3芽で切り、再び伸びたら又3芽で切る。落葉期に芽の肥大を確認して3芽残して切る。肥料はやらない。夏場に根切りするのも花芽に良い。
86	ブuddleia	庭木	剪定	大きくしたい。いつ頃切ったらよいか。	大きくしたいなら剪定はしない。花がらを摘むのみ。剪定は3月頃、混んでいる所を間引く。
87	ブドウ	果樹	病虫害(防除)	実に黒い豆がポツポツできているが、何か。	黒とう病と思われる。薬剤散布を2回行なってみる。ジマンダイセン水和剤1000倍液2回位、他にベンレート水和剤2000倍液1～2回位。
88	ブドウ	果樹	剪定	庭に柵を作り巨峰(10年位)を植えているが、実がつかなかった。なぜか。剪定はいつが良いか。また、袋掛けは何のためにするのか。	1. 剪定時期は12～2月。主枝を決め、側枝を適切(50～1m間隔)に配置して母枝を得る。母枝の剪定は長枝剪定と(5～7芽)と短枝(2～3芽)があるが、庭では短枝剪定の方が良い。 2. 巨峰の実がならなかったのは、剪定が悪いためと日当たりが悪くなっているためと考えられる。 3. 袋掛けは病虫害や鳥害から実を守るため。 4. 庭では肥料はやらない。味良くするには水管理を。
89	ブドウ	果樹	育て方	寒さ対策は必要か。(鉢植え)	乾燥や凍るのを防ぐために腐葉土を敷く。肥料をやり、剪定を行う。

90	ブドウ	果樹	病虫害(防除)	黒とう病がでる。	咲く前に石灰硫黄合剤を散布する。実がついてから、トップジンM水和剤を散布する。
91	腐葉土の作り方	野菜	その他	腐葉土はどうやって作るのか	塩ビで四角く囲い、落ち葉と米ぬかや油粕をサンドイッチ状に(パラパラふる程度)積み込み、1~2回切り返しを行う。乾燥すれば時々水をかける。
92	プランターの虫	草花	病虫害(防除)	草花や大葉などが、ヨトウムシにやられる。	1. ヨトウムシは夜に出て喰害する。昼間は土に潜っているから、夜出てきた所を捕まえる 2. 他のアオムシ類の場合、良く観察して捕殺する。 3. 薬は園芸店で入手できる。ベランダで多数の発生はないので、良く観察してください。
93	プランターの野菜	野菜	育て方	プランター栽培を始めたい。AM11時位までしか陽が当たらないが大丈夫か。	午前中太陽光が当ればその方が良い。少し遅れてもハウレンソウ・コマツナ類なら育て易い。
94	フリージア	草花	植え方	球根を入手。植付方法と施肥について知りたい。	1. 地植えでプランターでも、腐葉土を入れ土とよく混ぜて、球根を3倍位の深さに植える。 2. 施肥は化成肥料を株元にパラパラと撒くだけでよい。 3. 3~5年くらい経ったら掘りあげて植え替える。その時にも腐葉土をたっぷり入れる。
95	プリムラ	草花	育て方	鉢・土・肥料はどんなものがよいか。水やりの仕方も知りたい。	鉢は深鉢かプランター。土は赤玉土に腐葉土を3割位混ぜたものを使用する。肥料は液肥・化成・有機固形肥料何でも良いが、やり過ぎは葉ばかり茂るので注意。水は土が乾いたら与える程度。
96	プリムラ・ジュリア	草花	育て方	越冬するか。	秋から出廻り越冬する。少し寒さが強いと傷むこともある。
97	プリムラ・マラコイデス	草花	育て方	土は何が良いか。再生土を使ったことがあるが、よくなかった。	市販の培養土はよく育たない。赤玉土と腐葉土、牛ふん、バーミキュライトなどの混合土を使うとよい。咲いた鉢をそのまま地面に置くと、種が落ちて自然に芽が出てくる。それを間引いて移植を数回行って育てても良い。
98	ブルーベリー	果樹	診断	プランターに植えてあるが、葉が下から赤くなってきた。	原因ははっきりしないが、土の酸性化問題、次に水やりが多過ぎたことが考えられる。対策としては、土の酸性化対策(化学肥料とピートモス施用)と水を控えめにすることで様子を見る。
99	ブルーベリー	果樹	育て方	鉢植えにしてあるが、肥料はいつやるのか。	肥料は寒肥(2月)と実を収穫した後に施す。収穫は品種により異なるが、普通は受粉後60日前後と言われている。
100	ブルーベリー	果樹	診断	植えて3年になるが、実がならない。	畑に植えてあっても酸性土を好むので、土にピートモスをよく混ぜておいた方が良い。整枝と施肥は忘れずに行う。但し肥料はやりすぎないこと。

101	ブルーベリー	果樹	育て方	20cm位の鉢に植えてあるが、高さが30~50cm位になった。植替えをした方が良いか。	木の伸び具合と年数が目安。3~5年は大丈夫。植替えは落葉期間中に行う。
102	ブロッコリー	野菜	病害虫(防除)	アオムシに葉が大部分食べられてしまった。ある程度は手で取って殺したが、完全には取れないので農薬散布しても良いか。	完全に虫を取ることはできないと思われるので、適期に農薬散布が必要である。オルトラン水和剤等を朝のうちに十分散布しておく。
103	ベゴニア	草花	増やし方	ベゴニアの赤色が欲しいが挿木ができるか。	ベゴニアは簡単に出来る。
104	ペチュニア	草花	病害虫(防除)	ナメクジ、ダンゴムシの防除について	ナメクジにはビールなどで誘引して殺す方法、或いは「ナメトックス」など誘殺剤による方法がある。ダンゴムシの害は少ないが、必要なら「グリーンベイト」などを撒いて誘殺する。
105	ペチュニア	草花	育て方	これからの手入れ方法	花がらを摘み、枯れた下葉を取り、挿し芽で増殖できる。肥料は暑い時期はやらない。ベンレート、オルトラン等で病害虫を防除する。水切りは週2回程度を目安とする。込み合ってくれば摘芯をする。
106	ペチュニア	草花	病害虫(防除)	白い小さな虫が飛び出す。どうしたら防げるか。オルトラン粒剤をやっているが。	オンシツコナジラミという外来の虫で色んな植物につく。温室等、年中暖かい所で年間を通じて発生するが、気温が下がると少なくなる。防除は殺虫剤を散布。手軽な方法はスプレー式のオルトランなどを葉裏に付着しているあたりに噴霧する。週1回のペースで何度も。
107	ベニカナメモチ	庭木	病害虫(防除)	葉に斑点ができて、落葉してしまう。	ごま色斑点病。肥料を施し、樹勢を強める。薬剤散布はトップジンM水和剤を使用する。
108	ベニカナメモチ	庭木	診断	他の庭木と一緒に植えていたものが次々に枯れた。病気か、土が悪いのか。	1. 次々に枯れるのは根の病気。白絹病・紋羽病のどれかと思われる。20~30cmの深さの根を掘って調べてみる。 2. 決定的な防除は難しい。やり方は、①枯れた根をできる限り掘上げ焼却する。②その跡にベンレート水和剤1000倍液(又は、バスアミド微粒剤(劇薬))を灌注する。 ③跡地は2~3年休んで、良質の腐葉土を投入し、良性の土壌微生物を増殖させる。
109	ベンジャミン	観葉	育て方	戸外に出してもよいか。	最低気温が5度以下にならなくなってからでない無理である。
110	ベンジャミン	観葉	診断	ベンジャミンの3本よじった物が落葉してきたが、どうしてか。	おそらく根詰まりか肥料のやり過ぎではないか。鉢から掘り上げて根の状態を調べたらどうか。
111	ベンジャミン	観葉	診断	大きくなったので屋外に置き、冬はビニールで覆っておいた。最近葉が全部落ちてしまった。枯れたのか。	冬期は屋内に入れなければ、越冬は無理。保護保温のためにはビニールでなく、不織布が良い。幹が3~4cmの太さがあれば、5月頃芽が出てくると思われる。

112	ベンジャミン	観葉	診断	2月になって軒下の日当りの良い所に出したら葉が変色してきた。なぜか。	凍害を受けたため。観葉植物を外へ出すのは霜が終わってから。5月になったら新芽が出てくるので、その頃枯れた枝を切除する。
113	ポインセチア	観葉植物	診断	葉が枯れて落葉する。水は一日おき。日当たりの良い窓際に置いている。	日中日当たりが良すぎか。日中と夜間の温度差の少ない所に置く。水遣りは表面の土が乾いたら充分やる。1日おきでは多すぎる。
114	ホウレンソウ	野菜	診断	株がしっかりできない。原因は何か。	畑に石灰を入れて酸性を直すこと。9月中旬～10月上旬に蒔くようにする。蒔き方は50cm前後のベッドに15cm以上の畝を作り、その畝の溝に蒔くようにする。
115	ホウレンソウ	野菜	育て方	石灰を撒き、鶏ふんと堆肥を撒き、耕耘してしばらく置き(7～10日)もう1度耕耘してから、種蒔きしている。あまり上手くできない。	1. 野菜作りの基本は耕耘と土づくり。 2. 土の酸性を矯正するため、石灰を散布して耕耘する。7～12日位経ってから植溝を掘り、堆肥・化成肥料・鶏ふんを撒き、合い土を被せ、種子を蒔く。
116	ホウレンソウ	野菜	病虫害(防除)	黄色くなって枯れてしまう。	モザイク病が考えられる。病株を抜き取り焼却する。アブラムシ・アザミウマの防除をする。少し遅蒔きの方が良い。
117	ポーチュラカ	草花	増やし方	増やし方を知りたい。	挿し芽をする。7～8cmを切り、赤玉土に挿しておき、乾き気味に管理する。
118	ポーチュラカ	草花	育て方・植え方	花壇に植える場合の株間・肥料・管理など	植える場所に石灰を散布し、耕す。1週間後、堆肥を植え溝に入れ、土と混合して浅植えする。株間は15～20cm位にして植える。肥料は化成肥料を植え溝に入れ、土を被せて植え込む。夏に花が終れば切り戻し剪定をする。
119	ボケ	盆栽	植え方	地植えにしているが、鉢植えにしたい。いつが良いか。	10～1月が良い。
120	ボケ	盆栽	診断	鉢植えのボケ。全然花が咲かないが、どうしてか。	夏場の乾燥と肥料のやり過ぎで、花芽がつきにくいのではないかとと思われる。
121	ボケ	盆栽	育て方	ボケの根頭がんしゅ病を防ぐため、植替えはいつすれば良いか。	ボケの植替えは9～10月が適期。春暖かくなってから病気が出やすいので、秋に行う。根頭がんしゅ病が発生した場合削り取って、マイシンSなどを塗布する。
122	ボタン	庭木	育て方	鉢植えにしてベランダで楽しみたいが、できるか。	1. 大鉢(直径40～50cm×深さ30～40cm)であればできる。 2. 3～4年経ったら植え替えが必要になるかもしれない。 3. 肥料は3月頃1回(バラの肥料がよい)にしたい。
123	ボタン	庭木	植え方	鉢植えを地植えにしたいが、植え方と時期を知りたい。	1. 植付けの注意点は水はけをよくすること。赤玉土(中)を積んで盛り土として、小山のように高く植えること。 2. 時期は10～11月。冬寒ければ3月が良い。

124	ポトス	観葉	病虫害(防除)	葉に黒点が発生し、黄色くなってしまふ。	水の与え過ぎ。水やりの回数を減らす。土と腐葉土かピートモスにパーライト等を使用した方が管理はしやすい。
125	ホトギス	山野草	増やし方	切花で入手した。挿し芽で増やせるか。	挿し芽は地温が上がってないと発芽しにくい。適期は6月下旬～7月上旬。根付けば後々株分けで増やせる。
126	ポローニア	庭木	育て方	外でも大丈夫か。毎年咲くか。	半耐寒性なので、冬の多少の防寒対策が必要。
127	ホンコンカポック	観葉	診断	12年になるが、今年になって落葉しだした。玄関の軒下に置いている。植え替えはすべきか。	1. 凍害を受けたものと思われる。しばらく様子を見ること。 2. 植替えは夏の間、用土は今の鉢土と同じもの、又は赤玉の中と大を半々位混合したものを使用。本来は3～4年に1回 3. 肥料は特にやらなくてよい。
128	ホンサカキ	庭木	増やし方	挿木をしたいが、どうか。	普通は6月に行う。地温が20℃以上ないと無理。